

# 家読100選

うちどく



山梨県教育委員会 しなやかな心の育成プロジェクト

中学生・高校生向け



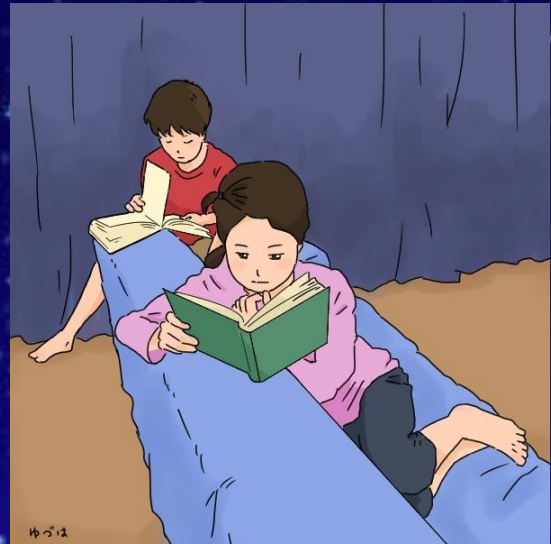
## 家読の思い出

私は、小さい頃から父母に本をたくさん読んでもらいました。絵本はもちろん、中学生や高校生になっても、母がおすすめの本を読んでくれました。字が読めるようになったら、自分で読むように：というのも大切なことですが、親に読んでもらうというのは、それとは別に、家族の温かさや一緒にいる心地よさを感じるようになっていっていると思うのです。

我が家では、時々昔読んでもらった本のこと、話題になります。「あの本の主人公の名前、なんだっけ?」「あの本のラストは、どうなった?」など。そして、また本を広げ、読んでみます。

我が家にとって、本は家族との思い出なのです。

(中澤 穂佳さん)

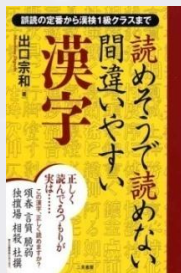


「うちどく」のやり方に特に決まりはありません。基本は、「読んだ本について家族で話す」ということだけです。それぞれの家庭の事情にあわせて、習慣的に本をめぐる会話を楽しむ。同じ本を読めば会話がいつそう盛り上がります。決まりはありませんが、「うちどく」のすすめ方として参考にしてください。

- ☆家族みんなで好きな本を読む。
- ☆読んだ本について家族で話をする。
- ☆家族で同じ本を読む。
- ☆お互いに本をすすめあう。
- ☆家族そろって本屋さんや図書館などで本を選ぶ。

TOHAN「うちどく実践ガイド」より

# 家族と楽しもう♪



読めそうで読めない  
間違いやすい漢字  
出口宗和／著  
二見書房 2008年

本を開く前、表紙に最初の問題が登場。知的好奇心とプライドをくすぐるクイズ形式なので、家族で対戦を楽しんで。結果によっては今後のチカラ関係が変わるかも。



ねらわれた星  
星新一／作  
理論社 2001年

「うちの家族はあまり本を読まないかも」という人に。宇宙人が地球人をやっつけようとする「ねらわれた星」など短くて面白い話がたくさん入った本。きっと「読書も悪くない」と思うのでは。

作品	作／訳／絵	発行年	出版社
自分さがしの日本の名景ベスト50	渋川育由／編	2007	河出書房新社
365日で味わう美しい日本の季語	金子兜太／監修	2010	誠文堂新光社
O・ヘンリ短編集 (一)～(三)	O・ヘンリ／著 大久保康雄／訳	1988～1989	新潮文庫
マクベス	ジェイクブア／著 福田恒存／訳	2010	新潮文庫
カラマーゾフの兄弟 (上中下)	ドストエフスキ／著 原卓也／訳	2004	新潮文庫
浅田家	浅田政志／著	2008	赤々舎
吾輩は猫である (上下)	夏目漱石／著	2005	ポプラ社
カラフルな闇	まはら三桃／著	2006	講談社

## ▼ 中高生のうちどく ▼

- ・私は、よく家族と図書館へ行って、借りてきた本を回し読みしたりしています。
- ・新刊書を調べたり、ドラマ、映画、アニメ化された作品、テレビで話題になった作品を調べたりします。
- ・家族みんなの本棚なので、好きな本、興味のある本を自由に読めるようにしています。
- ・きょうだいで本の貸し借りをします。
- ・家族の誰かが買った本は、家族の誰かがいつ読んでもいいことにしています。
- ・家族で本屋さんや図書館に行くときが多いです。
- ・家族でおすすめの本を紹介したり、読んだ本の内容を話したりします。
- ・学校では、学園祭に向けて、おすすめの本を紹介するポスターづくりに頑張っています。友だちだけでなく家族にも見てもらいたいです。

どの取り組みもすてきですね♪  
今日から、何かしてみませんか？

## 公募で多かった作品を紹介します

中高生おすすめベスト8	
1	ハリー・ポッター (J.K.ローリング／著 松岡佑子／訳 静山社)
2	ツナグ (辻村深月／著 新潮社)
3	図書館戦争 (有川浩／著 角川文庫)
4	神様のカルテ (夏川草介／著 小学館)
5	心を整える (長谷部誠／著 幻冬舎)
6	スイッチを押すとき (山田悠介／著 文芸社)
7	都会のトム＆ソーヤ (はやみねかおる／著 講談社)
8	左手一本のシュート夢あればこそ！ (鳥沢優子／著 小学館)

◆平成25年10月

◆編集 「家読100選」選定委員会

◆発行 山梨県教育委員会 社会教育課

〒400-8504 甲府市丸の内1丁目6番1号

TEL 055-223-1773 FAX 055-223-1775

<http://www.pref.yamanashi.jp/shakaikyo/index.html>



# 想い ~家族へ・友だちへ~



**ポニーテール**  
重松清／著  
新潮社 2011年

フミのパパが再婚して、新しいお母さんとおねえちゃん加わり4人の生活が始まる。お互いを気遣い、ぶつかり合いながらゆっくりとひとつの家族になっていく物語。



「あの日」のこと  
高橋邦典／写真・文  
ポプラ社 2011年

東日本大震災の生の声を伝える写真絵本。あの日どんなことが起き、そして今何を思うか。写真の中の人の言葉に家族で耳を傾けてみては？

作品	作／訳／絵	発行年	出版社
モモ	ミヤエル・インデ／作 大島かおり／訳	2005	岩波書店
ゲド戦記1 影との戦い	ア・シュラ・K・ル＝グウィン／作 清水真砂子／訳	2009	岩波書店
星の王子さま	サン＝テグジュペリ／著 内藤濯／訳	2000	岩波書店
トロッコ・鼻	芥川龍之介／著 清水耕蔵／イラスト	2009	講談社
「また、必ず会おう」と誰もが言った。	喜多川泰／著	2010	サンマーク出版
愛、深き淵より。	星野富弘／著	2000	学研
西の魔女が死んだ	梨本香歩／著	2001	新潮文庫
ひとつのいのち、ささえることば	新垣勉／著	2004	マガジンハウス
麒麟の翼	東野圭吾／著	2011	講談社
ツナグ	辻村深月／著	2012	新潮文庫
フライ、ダディ、フライ	金城一紀／著	2009	角川書店
有頂天家族	森見登美彦／著	2010	幻冬舎
夜のピクニック	恩田陸／著	2006	新潮文庫

## スポーツ・冒険



**サッカーボーイズ 明日への絆**  
清水久美子／著  
カンゼン 2009年

小学生の頃からサッカーが大好きな佐々木諒平君。高校の選手権出場を目指してがんばる彼を悲劇が襲う。家族の絆、温かい仲間の言葉が深く胸を打つ。家族って、友だちっていいもんだ。



風が強く吹いている  
三浦しをん／著  
新潮社 2009年

同じアパートの住人を巻きこんで箱根駅伝を目指すことにした清瀬。クイズ大好きな“キング”、ヘビースモーカーの“ニコチャン先輩”など個性豊かな下宿人たちと一緒に走る、スポーツ小説。

## 自然・科学



**空想科学読本 (1～13)**  
柳田理科雄／著  
メディアファクトリー  
2006年～2013年

どこの図書館でも人気のシリーズ。非現実的なアニメの世界を真面目に、科学的に検証する。著者は中学生の親世代なので懐かしいアニメも随所に登場。親子で楽しめる。

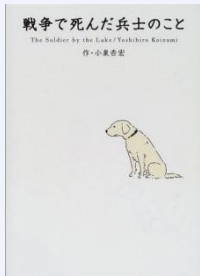


空の名前  
高橋健司／写真・文  
角川書店 2005年

明け方や雷など空の一瞬の表情をとらえた写真集。写真にはそれぞれ説明が付いています。東雲、夕映、問答雲…家族と空を見上げた時、空の名前を教えてあげよう。

作品	作／訳／絵	発行年	出版社
スーパーイラストでしくみを知る ハイテクの世界	水谷仁／著	2012	ニュートンプレス
センス・オブ・ワンダー	レイチェル・L・カーツ／著 上遠恵子／訳	1996	新潮社

## 平和・環境



**戦争で死んだ兵士のこと**  
小泉吉宏／著  
メディアファクトリー 2001年  
ひとつの命の切ない絵本。後ろから読むと趣きが変わって違った味わいになる。子どもの誕生秘話や平和について語り合うきっかけになる一冊。



**山本美香という生き方**  
山本美香／著 日本テレビ／編  
日本テレビ放送網 2012年  
28歳で運命の出会いをし、戦地取材するジャーナリストとしての一歩を踏み出した山本さん。彼女の生き方は、人生における選択と使命について私達に教えてくれます。

作品	作／訳／絵	発行年	出版社
ヒトラー・ユーゲントの若者たち	S.C.バートレッティ／著 林田康一／訳	2010	あすなろ書房
心のおくりびと 東日本大震災復元納棺師	今西乃子／著 浜田一男／写真	2011	金の星社

## 世の中・人とのかかわり



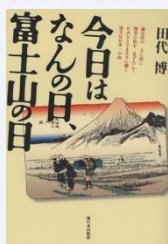
**こころの処方箋**  
河合隼雄／著  
新潮社 1992年  
全55章からなるこころの備え方。君の悩みを解決してくれるわけではないけど、どう考えればよいかを教えてくれる。心に留めておくと、ピンチのときにきっと救われる。



**きりぎりす**  
太宰治／著  
新潮文庫 2008年  
太宰治の作品は「人間失格」「走れメロス」だけではありません。画家の妻が出世した夫に語りかける「きりぎりす」、甲府が舞台の「畜犬談」など、やわらかな語り口で人の哀しみを描きます。

作品	作／訳／絵	発行年	出版社
ちよい大人力検定	石原壮一郎／著	2008	河出書房新社
あたりまえだけど、とても大切なこと	ロン・クラーク／著 亀井よし子／訳	2004	草思社
心が元気になる英語のことば		2002	ジオス出版
いのちの食べかた	森達也／著	2004	理論社
種をまく人	ポール・ワイルソン／著 片岡しのぶ／訳	1998	あすなろ書房
学歴入門	橘木俊詔／著	2013	河出書房新社
ルポ貧困入門アメリカ	堤未果／著	2008	岩波書店
一九八四年	ジョージ・オーウェル／著 高橋和久／訳	2009	早川書房
15歳の君に見てほしい22世紀の未来	中原恒雄＋未来予測研究会／著	2007	徳間書店
ピューリツァー賞受賞写真全記録	ハル・ビュエル／著 河野純治／訳	2011	日経ナショナル ジオグラフィック社

## ふるさと



**今日はなんの日、富士山の日**  
田代博／著  
新日本出版社 2009年  
山梨からは毎日見える富士山が世界文化遺産に登録されました。日本一高いこの山を見ることが出来る限界の地はどこなのか、全国に「富士見」という地名はいくつあるのかなど楽しい情報満載。



**キャン・ユー・スピーク甲州弁?**  
五緒川津平太／著  
樹上の家出版 2009年  
「もちにいく」「かじる」などの方言と知らずに使っている言葉から「みくさい」「おやす」などの甲州弁絶滅危惧種まで楽しく学べる本。家族に甲州弁を話せる人がいたら発音してもらおう!

作品	作／訳／絵	発行年	出版社
日韓交流のさきがけー浅川巧	梶村彩／著	2004	揺籃社